

GNOMEクイックスタート

SUSE Linux Enterprise Desktop 10 SP1

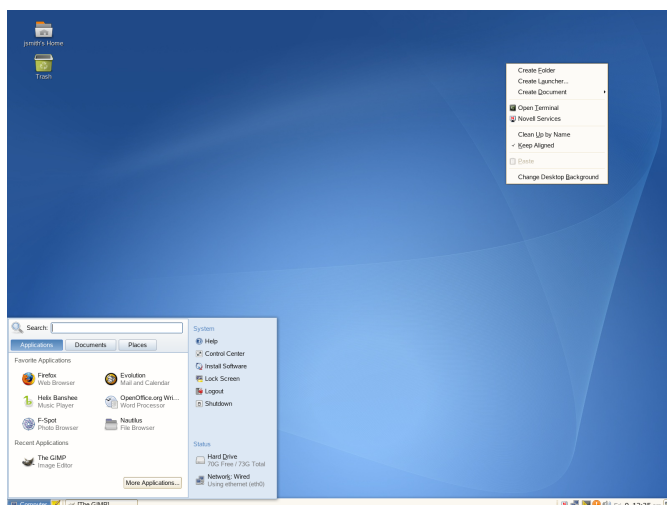
NOVELL® クイックスタートカード**

SUSE Linux Enterprise®10 は、Linux*ユーザが日常的な作業に必要なツールを提供しています。また、ファイル、フォルダ、およびプログラムへのアクセスと管理を行うために、Linuxシステムとやり取りする使いやすいグラフィカルユーザインタフェース(GNOME*デスクトップ)も提供されています。SUSE Linux Enterpriseには、オフィス、マルチメディア、およびインターネットで利用できる、さまざまなアプリケーションが用意されています。OpenOffice.orgスイートも含まれており、さまざまな形式でのファイルの編集と保存が可能です。このオフィススイートは複数のオペレーティングシステムに対応しているため、同じデータをさまざまなコンピューティングプラットフォームで利用できます。

はじめに

システムが起動すると、通常、ユーザ名とパスワードの入力が求められます。別の人システムをインストールした場合は、システム管理者にユーザ名とパスワードを確認してください。

GNOMEに初めてログインすると、GNOMEデスクトップが表示されます。デスクトップには、次の基本要素があります。



デスクトップアイコン: アイコンをダブルクリックして、システムのプログラムと機能にアクセスします。アイコンを右クリックすると、詳細なメニューとオプションが表示されます。デスクトップには、アイコンを好きな数だけ追加できます。デフォルトでは、デスクトップには、ルートフォルダと削除されたアイテム用のごみ箱の2つのアイコンが配置されています。CDドライブなど、コンピュータのデバイスを示す他のアイコンがデスクトップに表示されている場合もあります。ルートフォルダをダブルクリックすると、Nautilusファイルマネージャが起動し、ルートディレクトリの内容を表示します。

ボトムエッジパネル: デスクトップには、画面の下端を横切るパネルが含まれています。このパネルには、[コンピュータ] メニュー(Windows*の [スタート] メニューのようなもの)、システムトレイ、および現在実行中のアプリケーションを表示するタスクバーがあります。このパネルには、アプリケーションやアプレットを追加して、アクセスしやすくできます。

メインメニュー: メインメニューを表示するには、下部パネルの左端にある [コンピュータ] をクリックします。メインメニューには、通常使用するアプリケーション、および最近使ったアプリケーションが表示されます。[ドキュメント] をクリックして最近使ったドキュメントを表示したり、[場所] をクリックしてお気に入りの場所(ホームディレクトリやデスクトップなど)を表示することもできます。[他のアプリケーション] をクリッ

クすると、他のアプリケーションがカテゴリ別に表示されます。右側にあるオプションを使って、ヘルプの表示、他のソフトウェアのインストール、GNOMEコントロールセンタの表示、画面のロック、デスクトップからのログアウト、ハードディスクやネットワーク接続のステータスの確認などの作業を行えます。

システムトレイ: ボトムエッジパネルの右側にあるこのパネルには、日時を表示するシステムクロック、ボリューム制御、およびその他のヘルパーアプリケーションのアイコンを含めて、いくつかの小さなアイコンがあります。

タスクバー: デフォルトで、起動しているすべてのアプリケーションがタスクバー(コンピュータボタンとシステムトレイの間のパネルの中央部分)に表示されます。現在どのデスクトップがアクティブになっているにかかわらず、起動しているアプリケーションにアクセスできます。アプリケーション名をクリックして開きます。アプリケーション名を右クリックすると、ウィンドウの移動、復元、または最小化のオプションが表示されます。

デスクトップメニュー: デスクトップで何も表示されていない場所を右クリックすると、さまざまなオプションのあるメニューが表示されます。新しいフォルダを作成するには **[Create Folder]** をクリックします。アプリケーションの起動アイコン(ランチャ)を作成するには、**[ランチャの作成]** を使用します。アプリケーション名と起動用のコマンドを提供し、使用するアイコンを選択します。デスクトップの背景を変更したり、ターミナルを開いたり、ドキュメントを作成したり、デスクトップアイコンを揃えたりすることもできます。

デスクトップパネルの変更

ボトムエッジパネルは個々のニーズに合わせてカスタマイズでき、追加のパネルはデスクトップをさらにカスタマイズするために設定できます。

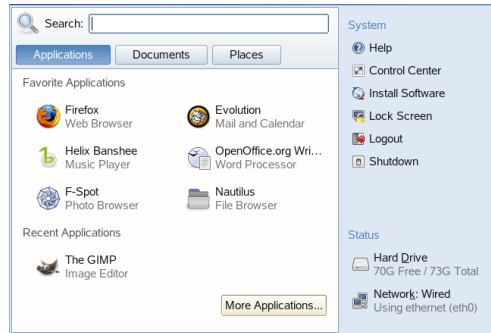
新しいパネルを追加するには、ボトムエッジパネルを右クリックして、**[新しいパネル]** を選択します。パネルを削除するには、パネルを右クリックして、**[Delete This Panel]** を選択します。SUSE Linux Enterpriseでは、デスクトップ上に最低1枚のパネルを残しておく必要があります。

パネルアイコンの追加と削除

1. パネル上の空白部分を右クリックし、**[パネルに追加]** を選択します。
2. 目的のプログラムを参照し、ダブルクリックしてパネルに追加します。
3. アイコンを右クリックし、**[初期設定]** を選択して、プログラムアイコンをカスタマイズします。
4. プログラムアイコンをパネルから削除するには、アイコンを右クリックして、**[パネルから削除]** を選択します。

プログラムの起動

SUSE Linux Enterpriseでプログラムを起動するには、パネルの **[コンピュータ]** をクリックして、メインメニュー画面を開きます。起動したいプログラムがメインメニュー画面にない場合は、**[More Applications]** をクリックして、使用可能なすべてのアプリケーションを表示します。サブシステムに移動し、エントリをクリックして、該当するプログラムを起動します。



古いバージョンのメインメニューを表示するアイコンを、パネルに追加することもできます。パネル上の空の領域を右クリックして **[パネルに追加]** を選択し、**[従来のメインメニュー]** をダブルクリックします。

アプリケーションの名前がわかっているが、メインメニューからの起動方法がわからない場合は、メインメニューの **[検索]** フィールドを使用します。**[コンピュータ]** をクリックし、**[検索]** フィールドでアプリケーション名の一部を入力して、**Enter** キーを押します。そのアプリケーションがシステムにインストールされている場合は、アプリケーション名がデスクトップ検索ダイアログボックスに表示されます。名前をクリックするとプログラムが起動します。

デスクトップのカスタマイズ

デスクトップには、ショートカットアイコンを簡単に追加、削除、作成できます。ニーズに合わせて、アイコンのプロパティやデスクトップの背景も変更できます。

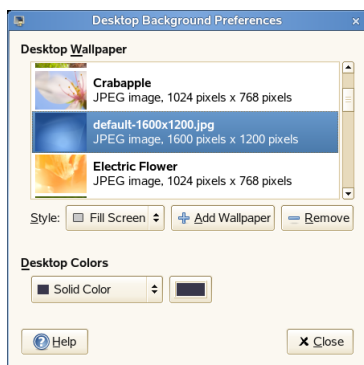
デスクトップへのプログラムアイコンの追加

1. **[コンピュータ]** をクリックします。
2. 目的のプログラムを参照します。
3. アイコンをクリックしてデスクトップにドラッグし、目的の位置に配置します。

デスクトップからアイコンを削除するには、プログラムアイコンをクリックして、キーボードの **Delete** キーを押します。

デスクトップの背景の変更

1. 背景を右クリックします。
2. **[Change Desktop Background]** を選択します。



3. 事前にプログラムされた画像を壁紙に選択するには、目的の画像を探して選択します。選択すると、背景が自動的に変わります。
4. 画像を追加するには **[Add Wallpaper]** を選択し、目的の画像を参照してから、**[開く]** をクリックします。
5. 背景に色を付けて表示するには、リストの一番上から **[壁紙なし]** を選択し、**[デスクトップカラー]** から塗りつぶしの色と目的の色を選択します。
6. **[閉じる]** をクリックします。

デスクトップ効果の設定

Xglは、デスクトップを回転する3次元キューブに変換するXserverアーキテクチャです。ウィンドウは重ならないように並べられ、サムネイルを見ながらタスクを切り替えることができます。ウィンドウを半透明または透明にしたり、デスクトップ画面を拡大、縮小したり、シャドウ、フェーディング、およびトランスフォーメーションなどのウィンドウ効果を使用することができます。また、ウィンドウの移動時に他のウィンドウや画面の端に合わせるように設定することもできます。



Xglを有効にするには、3-Dをサポートしているグラフィックカードが必要です。また、そのカードを利用するためのLinux用ドライバも必要です。このドライバは、LinuxカーネルからのOpenGL(または3-D)リクエストを処理できなければなりません。画面解像度は、1024x768～1920x2000の範囲内であればなりません。また、色数は24ビットに設定する必要があります。3-Dアクセラレーションも有効にする必要があります。必要に応じて、SaX2を使って、グラフィックカードとモニタのプロパティを変更します。

1. **[コンピュータ]** → **[コントロールセンタ]** の順にクリックします。
2. **[ルックアンドフィール]** グループの **[デスクトップ効果]** をクリックします。

デスクトップ効果ツールがシステムを分析し、Xglを実行できるかどうかを判断します。何か問題があった場合は、対処方法が表示されます。たとえば、画面解像度や色数を変更したり、3-Dアクセラレーションを有効にするように指示されます。画面に表示される指示に従って、Xglを設定してください。

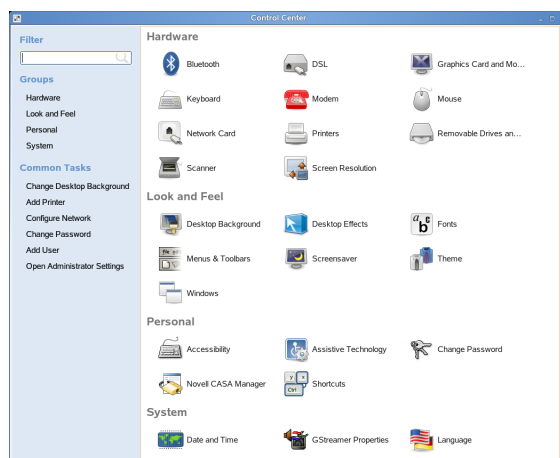
3. Xglの設定が完了したら、**[Enable Desktop Effects]** (デスクトップ効果を有効にする) をクリックします。
4. rootパスワードを入力し、**[続行]** をクリックします。
5. セッションからログアウトした後、もう一度ログインします。

デフォルトのデスクトップ効果が有効になります。たとえば、ウィンドウの移動時にウィンドウが透明になったり、閉じる時にフェードしたり、ウィンドウを右側の遠方までドラッグすると、デスクトップキューブが回転したりします。効果を変更するには、**[デスクトップ効果の設定]** ダイアログボックスのオプションを使用します。

GNOMEコントロールセンターの使用

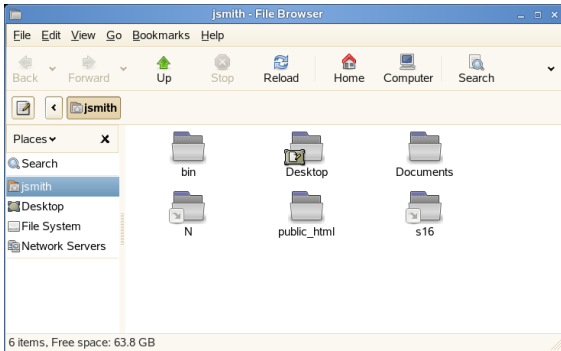
GNOMEでは、個別のデスクトップ要素を変更だけでなく、デスクトップ環境を自分の好みに合わせて変更することができます。GNOMEコントロールセンターのさまざまな設定を使用して、デスクトップの全体的な外観と動作を調整できます。フォント、キーボード、マウスの設定、地域と言語の設定、インターネットやネットワーク利用のパラメータなどが変更できます。

コントロールセンターを開始するには、**[コンピュータ]** をクリックして、次にメインメニューの右にある **[コントロールセンター]** をクリックします。



ファイルとフォルダの管理

フォルダおよびドキュメントの作成および表示、スクリプトの起動、およびデータCDの作成には、**Nautilus**ファイルマネージャを使用します。**Nautilus**を起動するには、デスクトップ上のホームディレクトリアイコンをクリックします。ルートディレクトリの内容が表示されます。



Nautilusウィンドウの要素には、次の内容が含まれています。

メニュー: ほとんどのタスクを実行できます。

ツールバー: 素早くファイル、フォルダを探して、アクセスすることができます。

場所ツールバー: ファイル、フォルダ、およびURIサイトを検索できます。

サイドペイン: 選択されたファイルまたはフォルダへの移動や選択したファイルまたはフォルダに関する情報を表示できます。ペインへの表示項目をカスタマイズするには、ドロップダウンリストを使用します。リストには、ファイルに関する情報の表示方法、ファイルに関する操作の実行方法、ファイルへのエンブレムの追加方法、最近訪問したサイトの履歴の表示方法、ツリーでのファイルの表示方法が含まれています。

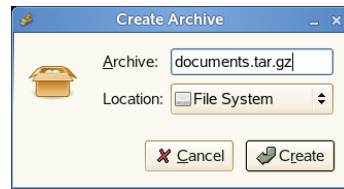
参照ペイン: フォルダとファイルを表示します。参照ペインの内容の大きさを増減したり、項目をリストまたはアイコンで表示するには、**[参照]**メニューのオプションを使用します。

ステータスバー: フォルダ内の項目数と使用可能な空き領域を表示します。ファイルを選択すると、ステータスバーにファイル名とサイズを表示します。

フォルダのアーカイブ

最近では使用していないけれどもコンピュータに保存したいファイルがある場合は、ファイルをテープアーカイブ(TAR)形式に圧縮できます。

1. **Nautilus**参照ペインでアーカイブするフォルダを右クリックし、**[Create Archive]**をクリックします。



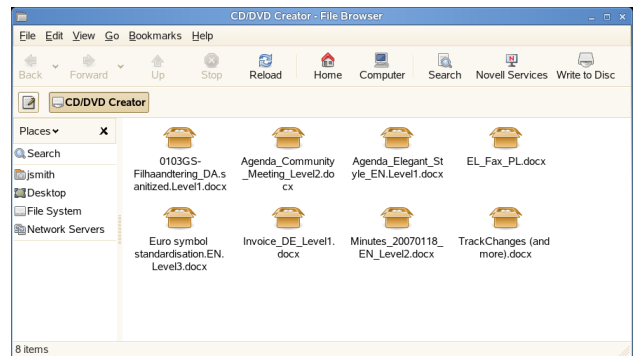
2. デフォルトのアーカイブファイル名を使用するか、または新しい名前を入力してください。もっとも一般的なアーカイブ形式のtar.gzを使用してください。
3. アーカイブファイルの場所を指定して、**[作成]**をクリックします。

アーカイブファイルを展開するには、ファイルを右クリックして、**[Extract Here]**を選択します。

CDまたはDVDの作成

システムにCDまたはDVDの読み込み/書き込みドライブがある場合は、**Nautilus**ファイルマネージャを使用して、CDやDVDを作成できます。

1. **[コンピュータ]** → **[その他のアプリケーション]** → **[Audio & Video]** → **[GNOME CD/DVD Creator]**の順にクリックするか、または空のディスクを入れて、**[Make Data CD/DVD]**または**[Make Audio CD/DVD]**をクリックします。
2. CDまたはDVDに保存するファイルを**Nautilus**の**[CD/DVD Creator]**ウィンドウに配置します。



3. **[Write to Disc]**をクリックします。
4. **[Write to Disc]**ダイアログボックスの情報を修正するか、デフォルトのままで、**[Write]**をクリックします。

ファイルがディスクに書き込まれます。書き込むデータ量や、ドライブの書き込み速度によっては、処理が完了するまで数分間かかることもあります。

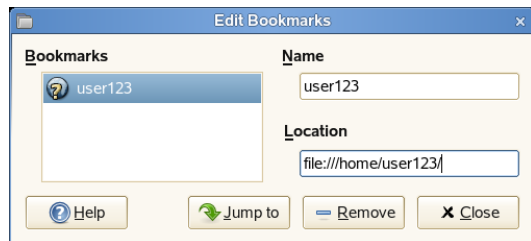
オーディオCDやMP3 CDの作成には、**Helix* Banshee™**ミュージックプレーヤも使用できます。

ブックマークの使用

Nautilusのブックマーク機能を使用して、お気に入りのフォルダに印を付けることができます。

1. ブックマークを作成するフォルダ、または項目を選択します。
2. [ブックマーク] → [ブックマークに追加] の順にクリックします。フォルダ名をブックマーク名としてブックマークがリストに追加されます。ファイルをブックマークすると、フォルダがブックマークされます。
3. ブックマークリストから項目を選択するには [ブックマーク] をクリックしてからリストの目的のブックマークをクリックします。

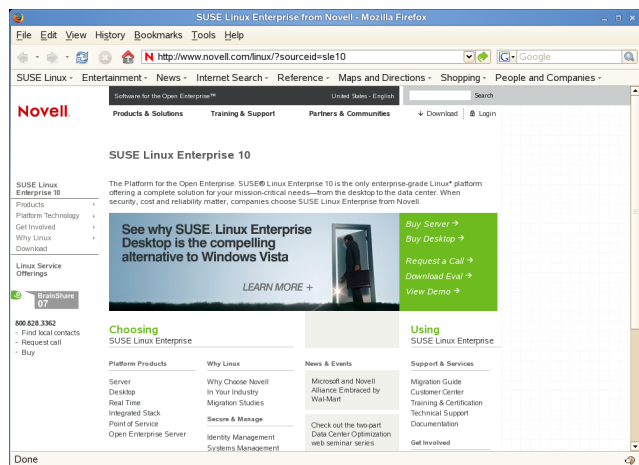
[ブックマーク] → [ブックマークの編集] をクリックし、ダイアログボックスから選択して、ブックマークリストを整理できます。



ブックマークの順番を変更するには、ブックマークをクリックして、目的の場所にドラッグします。

Firefoxでのインターネットのブラウジング

Webブラウザとしては、Firefox*がお手軽です。他のブラウザでよく使われる機能はすべてあり、その他に、セキュリティツールやプライバシーツールといった機能を備えています。



Firefoxを起動するには、[コンピュータ] → [Firefox Web Browser] の順にクリックします。

Firefoxには、タブ付きブラウジング、ポップアップウィンドウのブロック機能、ダウンロードおよび画像管理など、最新のWeb技術が統合されています。複数の検索エンジンに簡単にアクセスできるので、必要な情報を探し

やすくなっています。場所ツールバーにURLを入力して、ブラウジングを開始します。

Firefoxで空のタブを開くには、Ctrl + Tキーを押し、新しいURLを入力します。新しいタブでリンクを開くには、マウスの真ん中のボタンでリンクをクリックします。タブを右クリックすると、その他のタブオプションにアクセスできます。新しいタブを作成したり、1つのタブまたは残りのすべてのタブで再読み込みしたり、または1つのタブまたはすべてのタブを閉じたりできます。タブを新しい位置にドラッグアンドドロップして、タブのシーケンスを変更することもできます。

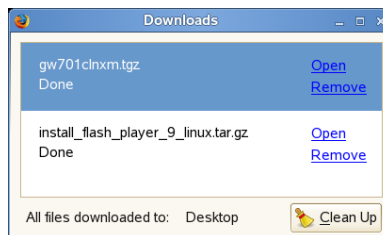
Web上での情報の検索

1. GoogleでWebの検索を開始するには、場所バーの右側にある統合検索ボックス  Google  に検索キーワードを入力して、Enterキーを押します。検索結果がウィンドウに表示されます。
2. 別の検索エンジンを使用するには、検索ボックスのGアイコンをクリックして、他の検索エンジンのリストを開きます。
3. 目的のエンジンをクリックし、Enterキーを押して検索を開始します。

キーワードで現在のWebページを検索することもできます。その場合は、Ctrl + Fキーを押して、ウィンドウの一番下の検索バーを開きます。ここに検索キーワードを入力します。次に、ボックスの右にあるボタンを使って検索を実行したり、ヒットした検索内容の文字列を選択できます。

Firefoxでのファイルのダウンロード

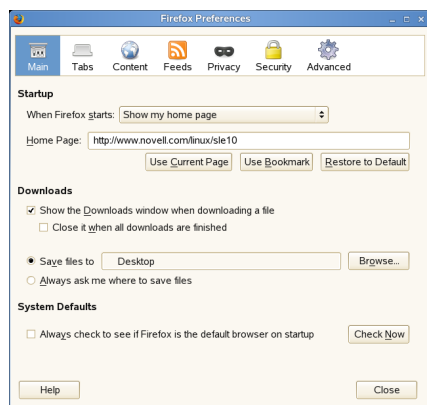
Firefoxでファイルをダウンロードする場合は、Firefoxダウンロードマネージャを起動し、Firefox初期設定で設定したフォルダにファイルを保存します。デフォルトで、デスクトップがダウンロードしたファイルの移動先フォルダになっています。完了したダウンロードが [ダウンロード] ウィンドウに表示されます。



ダウンロードしたファイルは、[ダウンロード] ウィンドウから、または保存したフォルダから開くことができます。ダウンロードしたファイルの履歴をクリアするには、[クリーンアップ] をクリックします。

Firefoxの初期設定

デフォルトのダウンロード先フォルダを変更したり、有効化したり、ポップアップブロック機能を変更したりするには、[編集] → [設定] の順にクリックします。



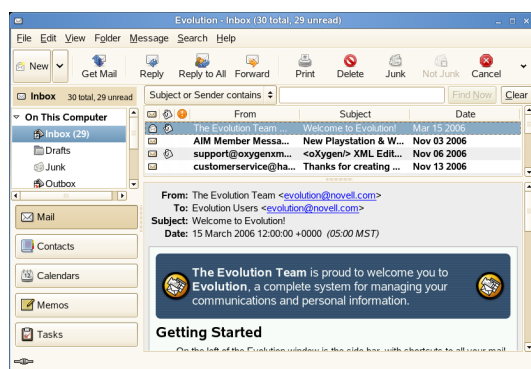
ここから、外観、言語、プライバシー、タブオプションなど、その他さまざまな設定を行えます。好みに合わせて、各ページのアイコンをクリックし、オプションを設定してください。[閉じる] をクリックして、変更を適用します。

電子メールとカレンダー操作

メールやイベントを参照、管理するために、SUSE Linux Enterpriseには個人情報の保管、編成、取り出しを簡単に行えるグループウェアプログラムのNovell Evolution™、および安全なメッセージング、カレンダーリング、スケジューリング、およびインスタントメッセージングを提供するクロスプラットフォームの企業電子メールシステムであるGroupWise® Clientが用意されています。

Evolutionの初めての起動

Evolutionは電子メール、カレンダー、アドレス帳、およびタスクリストを、単一の使いやすいアプリケーションにシームレスに組み込むことができます。通信とデータ交換のさまざまな標準に幅広く対応しているため、EvolutionはMicrosoft® Exchangeを含めた、既存の社内ネットワークやアプリケーションと連携することができます。



Evolutionを開始するには、[コンピュータ] → [その他のアプリケーション] → [Evolution Mail and Calendar] の順にクリックします。

初めてEvolutionを起動すると、メールアカウントをセットアップして、古いメールアカウントからのインポートをサポートする質問に回答するように求められます。次に、新着メールの件数を表示し、今後の予定とタスク、およびニュースフィードから現在の天候とニュースを一覧表

示します。カレンダー、アドレス帳、メールツールは左のショートカットバーから使用できます。

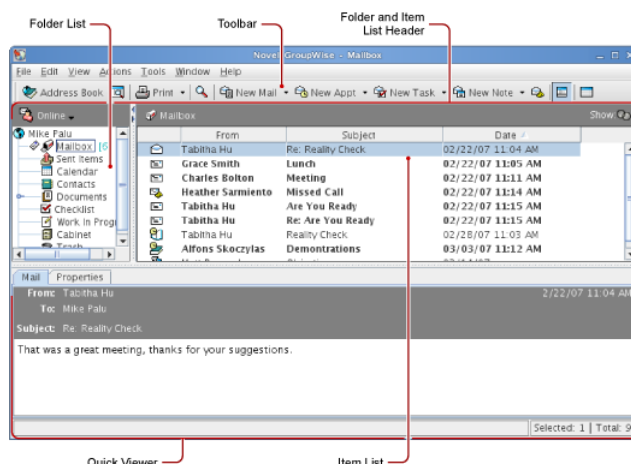
作業中のEvolution内の新規項目を開くには、Ctrl+Nを押します。メールの場合、このキーを押すと新しいメッセージが作成されます。アドレス帳の場合は、Ctrl+Nを押すと連絡先カードが作成されます。カレンダーの場合は、新しいアポイントが作成されます。

Evolutionの使用方法的詳細は、[Evolution] ウィンドウで [ヘルプ] → [目次] の順にクリックしてください。

GroupWise Clientの使用

GroupWiseは、ユニバーサルメールボックスにいつでもどこでも接続できる、堅牢で信頼性のあるメッセージングおよびコラボレーションシステムです。SUSE Linux Enterpriseには、GroupWise Cross-Platform Client for Linux も含まれています。

デフォルトでは、GroupWiseはインストールされていません。YaSTのソフトウェア管理機能を使って、novell-groupwise-gwclientパッケージをインストールしてください。次に、[コンピュータ] → [その他のアプリケーション] → [通信] → [GroupWise] の順にクリックすると、GroupWiseクライアントが表示されます。



GroupWiseにおける主な作業領域は、[メインウィンドウ] です。メインウィンドウからは、メッセージを読む、アポイントの入力、カレンダーの表示、連絡先の管理、GroupWise起動モード変更、フォルダやドキュメントを開くことなどが可能です。

GroupWiseの使い方の詳細については、GroupWise Clientの [ヘルプ] → [ユーザガイド] の順にクリックしてください。

Gaimを使用したインスタントメッセージング

GaimはLinux、BSD、Mac® OS X、およびWindows用のマルチプロトコルインスタントメッセージング(IM)クライアントです。GroupWise Messenger、AOL®インスタント

メッセージング(AIM)、ICQ、Yahoo!*、IRC、Jabber*、Gadu-Gadu、およびZephyr*と互換性があります。

Gaimを設定するには、次の手順に従います。

1. [コンピュータ] → [More Applications] → [Communicate] → [Gaim Instant Messenger] の順にクリックします。

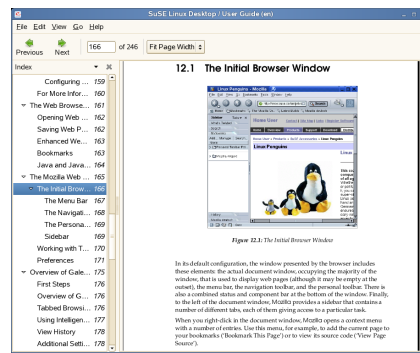


2. Gaimを最初に起動した場合、アカウントの追加を要求するメッセージが表示されます。プロトコルを選択し、画面の名称、パスワードおよびエイリアスを適切なフィールドに入力します。
3. 適切なユーザオプションを指定し、[Show More Options] をクリックします。
4. [Server Address] フィールドにサーバアドレスを入力します。
5. デフォルトと異なる場合は、[Server Port] フィールドにサーバポートを入力します。
6. 必要に応じて、プロキシタイプを選択します。
7. アカウントウィンドウで、[保存] [閉じる] をクリックします。
8. 作成したアカウントを [ログイン] ウィンドウで選択します。
9. [パスワード] フィールドに、パスワードを入力します。
10. [Sign On] をクリックします。

PDFファイルの表示

複数のプラットフォームで共有および印刷が必要なドキュメントは、OpenOffice.orgスイートで、PDF(Portable Document Format)ファイルとして保存できます。SUSE Linux Enterpriseには、EvinceやAdobe* Acrobat* Readerなどの、さまざまなPDFビューアが同梱されています。

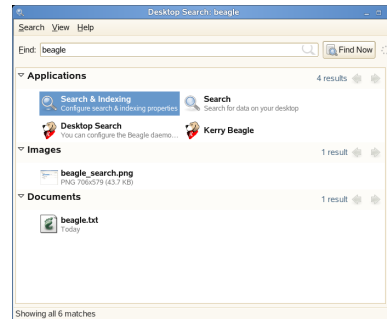
1. [コンピュータ] → [More Applications] → [オフィス] の順にクリックします。
2. [Acrobat Reader] または [Evince] を選択します。
3. PDFファイルを表示するには、[ファイル] → [開く] をクリックして、目的のPDFファイルを探し、[開く] をクリックします。



4. このウィンドウの上部にあるナビゲーションアイコンを使って、ドキュメント内を移動します。PDFドキュメントにブックマークが提供されている場合は、ビューアの左側のパネルでアクセスできます。

コンピュータ上のファイル検索

コンピュータ上でファイルを検索するには、[コンピュータ] をクリックし、[検索] フィールドに用語を入力して、キーを押します。結果は [デスクトップ検索] ダイアログボックスに表示されます。



結果のリストはファイルを開くのに使用したり、メールで転送したり、ファイルマネージャで表示できます。結果リストの項目を右クリックして、オプションを選択します。項目に対して使用可能なオプションは、ファイルの種類によって異なります。リストのファイルをクリックするとファイルのプレビュー、タイトル、パス、最終修正またはアクセス日などの情報が表示されます。

ファイル検索をアドレス帳やWebページに限定したり、特定のタイプのファイルだけを表示させるには、[検索] メニューを使用します。[Sort] メニューでは名前、関連性、またはファイルの最終修正日にしたがって、結果リストの項目がソートできます。

また、[コンピュータ] → [その他のアプリケーション] → [システム] → [検索] の順にクリックして、デスクトップ検索を利用することもできます。

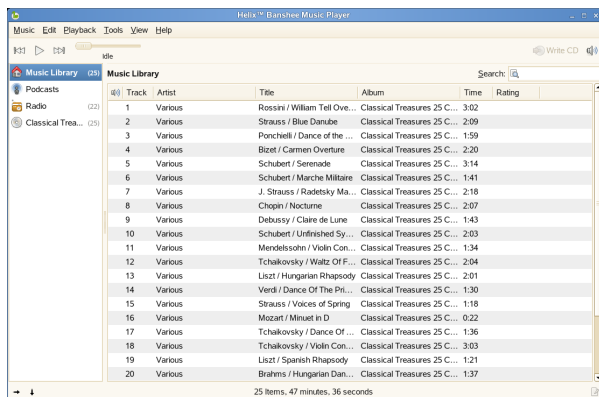
音楽の管理

Helix* Banshee™を使って、CDのインポート、音楽コレクションのiPod*との同期化、iPod(または他のデジタルオーディオプレーヤー)からの直接の音楽再生、ライブラリからの音楽を使ったプレイリストの作成、およびポッ

ドキュメントへの登録、ダウンロード、および再生などの作業を行います。またHelix Bansheeは、Internet Radioプラグインを使って、ストリーミングオーディオにも対応しています。

Helix Bansheeを開くには、[コンピュータ] → [Helix Banshee Music Player] の順にクリックします。

Helix Bansheeを初めて起動した場合は、[OK] をクリックして、使用許諾契約に同意してください。次に、音楽のインポートを問い合わせるメッセージが表示されます。ローカルフォルダ、ローカルファイル、またはホームディレクトリなどのインポートソースを選択して、[Import Music Source] をクリックします。音楽のインポートに成功すると、ライブラリが表示されます。



音楽を再生するには、ライブラリの曲を選択して、[再生] ボタン(▶)を押します。左上のボタンを使用して(⏮ ▶ ⏭)、曲を一時停止したり、次の曲または前の曲を再生したりできます。ボリュームを調整するには、🔊 を使用します。

Helix BansheeにはCDプレーヤーも統合されています。音楽CDを挿入すると、CDタイトルが左側のパネルに表示されます。タイトルを選択して[再生] ボタンをクリックすると、全CDが再生されます。

オーディオおよびMP3 CDを作成するには、曲を選択して、Helix Bansheeの右上にある[Write CD] ボタンをクリックします。

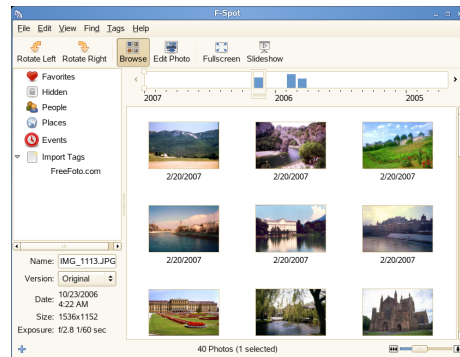
デジタル画像コレクションの管理

F-スポットはGNOMEデスクトップ用に設計されたデジタル画像のコレクションの管理ツールです。これを使用すると、さまざまなタグを画像に割り当てて写真を分類することができます。また、画像編集オプションが多数用意されています。たとえば、赤目を修正したり、クロッピングを行ったり、色の明度を調整することができます。F-スポットは、JPEG、GIF、TIFF、およびRAWなど、16種類のファイル形式をサポートしています。

ハードディスク、デジカメ、またはiPodから画像をインポートすることができます。また、F-スポットを使ってPhoto CDを作成したり、Webサイトギャラリーを作成し

たり、画像をFlickr、23、Picasa Web、またはSmugMugなどのアカウントにエクスポートすることもできます。

F-スポットにアクセスするには、[コンピュータ] → [F-スポットフォトブラウザ] の順にクリックします。初めてF-スポットを実行した場合、コレクションにインポートする画像がある場所を指定する必要があります。すでにハードドライブに画像コレクションを保存している場合は、それぞれのディレクトリへのパスを入力し、オプションとしてサブフォルダを含めます。F-スポットはこれらの画像をデータベースにインポートします。



ウィンドウの右側には、画像のサムネイルが表示されます。左側のサイドバーには、選択した画像の詳細情報が表示されます。デフォルトでは、写真は新しい日付から古い日付へと表示されます。写真の表示順を変更するには、[表示] → [Reverse Order(逆順)] の順にクリックします。

ウィンドウの最上位のメニューバーから、メインメニューにアクセスできます。下のツールバーは、アイコンで示された複数のさまざまな機能を提供します。

OpenOffice.orgの起動

OpenOffice.orgでは、ワードプロセッサ、表計算ソフト、プレゼンテーション、ベクタ描画、およびデータベースのコンポーネントが提供されます。OpenOffice.orgは複数のオペレーティングシステムで使用できるため、コンピューティングプラットフォーム間で、同じデータを共用できます。

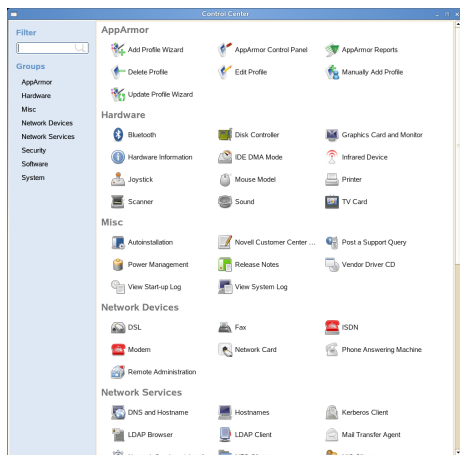
OpenOffice.orgを起動するには、[コンピュータ] → [OpenOffice.org Writer] の順にクリックします。新しいドキュメントを作成するには、[ファイル] → [新規] の順に選択し、作成するドキュメントのタイプを選択します。既存のドキュメントを開くには[開く] を選択し、ファイルシステムからファイルを選択します。

YaSTを使ったシステムの設定;

システム全体のインストールおよび設定を変更するには、YaSTコントロールセンターを使用します。YaSTを開くには、管理者(またはroot)パーミッションが必要です。

YaSTを開くには、[コンピュータ] → [More Applications] → [システム] → [YaST] の順にクリッ

クし、rootのパスワードを入力します。rootのパスワードがわからない場合は、システム管理者にお問い合わせください。



YaSTには、システム設定用のさまざまなモジュールが用意されています。これらのモジュールは、次のカテゴリに分類されています。

AppArmor: このカテゴリのモジュールは、Novell AppArmor™ アクセスコントロールシステムの設定に使用します。このオプションは、**Novell AppArmor** パターンがインストールされている場合にのみ使用できます。

[ハードウェア]: モニタ、キーボード、マウス、プリンタ、またはスキャナなど、コンピュータのハードウェアの設定用のモジュールが含まれています。

その他: YaST コントロールセンターには、最初の6つのモジュールグループには単純に分類できないモジュールがいくつかあります。このカテゴリのモジュールは、ログファイルの表示およびベンダCDからのドライバのインストールなどのような機能に使用できます。

ネットワークデバイス: ネットワークカード、ISDN、DSL、またはモデムなどのネットワークデバイスの設定用のモジュールが含まれています。

ネットワークサービス: ネットワークサービス用で、LDAP クライアントや NFS クライアントなどのクライアントの設定用のモジュールが含まれています。

セキュリティ: これらのモジュールは、ファイアウォールオプションなどのセキュリティ詳細の設定や、ユーザやグループの作成および管理に使用します。

[Software]: このカテゴリのモジュールは、インストールとアップデートのオプションの設定やソフトウェアパッケージのインストールまたは削除に使用します。

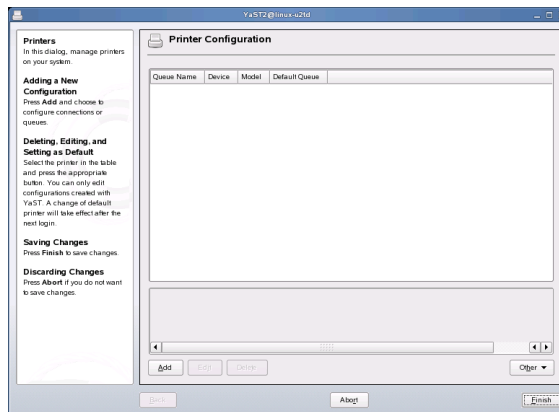
システム: これらのモジュールを使用して、日付、時間、または言語などのシステム設定を変更し、ファイルのバックアップや復元などのタスクを実行できます。

その他: このカテゴリのモジュールは、仮想マシンの作成、管理に使用します。このオプションは、**Xen Virtual Machine Host Server** パターンがインストールされている場合にのみ使用できます。

プリンタの管理

プリンタはシステムとローカルで接続するか、ネットワーク経由でアクセスできます。ローカルプリンタを使用する場合は、コンピュータとの接続を確認してください。USB 以外のプリンタをシステムに接続する場合は、接続前にシステムをシャットダウンしてください。

プリンタはYaSTで設定できます。YaSTを起動したら、**[ハードウェア]** → **[プリンタ]** の順にクリックして、プリンタ設定ウィンドウを表示します。ローカルプリンタモデルのネットワーク環境により、YaSTがプリンタを自動的に設定する場合があります。印刷用デバイスの自動検出に失敗した場合は、**[プリンタ設定]** ダイアログで **[追加]** をクリックして、手動設定ワークフローを開始します。YaST オンラインヘルプの指示に従います。どのオプションを選択し、どの情報を入力すべきか不明な場合は、システム管理者にお問い合わせください。



印刷用デバイスを正しく設定した後は、アプリケーションでできるようになります。

SUSE Linux Enterpriseには、iPrintも用意されています。iPrintを利用すれば、移動の多い社員、ビジネスパートナー、および顧客は、既存のインターネット接続を使用して、さまざまなりモートロケーションからプリンタにアクセスできます。ユーザがオフィスビルにいるか、自宅から通信しているか、他の国での販売会議に出席しているかに関係なく、文書をすばやく、簡単に、そして確実に印刷できることを保証します。iPrintクライアントをインストールする場合は、『**SUSE Linux Enterprise Desktop iPrint Client User Guide**』の「iPrint Linux Clientのインストール」[<http://www.novell.com/documentation/sled10/iprint/data/bwajcld.html>]を参照してください。

GNOME コントロールセンターを使って、プリントジョブを監視、管理することもできます。**[コンピュータ]** → **[コントロールセンタ]** → **[プリンタ]** の順にクリックします。管理者(またはroot)の承認が必要です。

ログアウト

コンピュータの使用が完了したら、ログアウトして、システムを稼動したままにしておくか、コンピュータを再起動またはシャットダウンすることができます。

ログアウトまたはユーザの切り替え

[コンピュータ] → [ログアウト] の順にクリックして、次のいずれかのオプションを選択します。

ログアウト: 現在のセッションからログアウトし、ログイン画面に戻ります。

ユーザの切り換え: セッションをサスペンド状態にして、別のユーザとしてログインしてコンピュータを使用します。

コンピュータの再起動またはシャットダウン

[コンピュータ] → [シャットダウン] の順にクリックして、次のいずれかのオプションを選択します。

シャットダウン: 現在のセッションからログアウトし、コンピュータの電源を切ります。

再起動: 現在のセッションからログアウトし、コンピュータを再起動します。

スリープ: コンピュータを省電力状態に移行します。セッションの状態は保持されます。これには、実行中のすべてのアプリケーションや、開いているすべてのドキュメントが含まれます。

休止: セッションをサスペンド状態にします。コンピュータを再起動するまでは、電力は消費されません。セッションの状態は保持されます。これには、実行中のすべてのアプリケーションや、開いているすべてのドキュメントが含まれます。

詳細情報

このガイドでは、GNOMEデスクトップとGNOMEデスクトップで動作するいくつかの重要なアプリケーションについて、簡単にご紹介しました。詳細については、『GNOMEユーザズガイド』、およびSUSE Linux Enterpriseの他のマニュアルを参照してください。これらのマニュアルは、<http://www.novell.com/documentation/sled10>、またはシステムの/usr/share/doc/manualに用意されています。

Novell



Copyright © 2006 Novell, Inc. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、発行者の明示的な書面による許可なく、複製、複写、検索可能なシステムへの保存、転載することを禁じます。Novellは米国およびその他の国における、Novell, Inc.の登録商標です。サードパーティの商標の所有権は、それぞれの所有者に帰属します。商標のマーク(®、TMなど)は、Novellの商標です。アスタリスク(*)はサードパーティの商標です。

Created by SUSE® with XSL-FO